

令和3年度 研修会の様子

東京都内在勤・在住の方を対象に、障害者歯科医療や口腔保健、福祉への知識や理解を深めてもらえるよう、毎年多くの研修会を無料で開催しています。研修会には、講義を中心とした集団研修、講義と臨床実習を中心とした個別研修、学校や障害者施設へ出向いて行う地域派遣研修があります。今回は、令和3年度の集団研修会の様子を一部ご紹介します。



影山 正登 先生

● 第2回 歯科衛生士研修会

研修会テーマ：「SRPに必要な歯の形態を読み解く」

講師：影山歯科医院 医院長 影山 正登 先生

歯肉縁下インスツルメンテーションに関係する歯や歯周組織の状態や、その特徴を考慮したインスツルメンテーションの方法、SRPとデブライドメントの違いなど、歯周病管理において重要な知識をわかりやすく解説してくださいました。



篠原 弓月 先生

● 在宅歯科診療に役立つ摂食嚥下研修会

研修会テーマ：「食べることを支える口腔ケアの実際」

講師：口腔栄養サポートチームレインボー 代表 篠原 弓月 先生

摂食嚥下機能が低下した在宅の要介護高齢者に対する、低栄養や誤嚥性肺炎の予防を目的とした口腔ケアの基本的な知識と具体的な方法についてご講演いただきました。令和4年度も同テーマでの研修会の開催を予定しております。ぜひご参加ください。



新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止のため、センターでは徹底した感染対策の下、研修会を開催しております。参加者の皆様には、マスクの着用、手指消毒の徹底など、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。